

case 01

農業

南会津農林事務所
農業振興普及部 地域農業推進課

わたしを表すキーワード

keyword 01

#地域のお店巡り

休日は地域のお店巡りをしています。南会津名産のそば屋をたくさん巡って、そばの味に詳しくなりたいです。

keyword 02

#自然

徒歩通勤中に見える南会津の風景が好きです。山々がとても近く、季節の移り変わりを身近に感じることができます。

keyword 03

#作物

keyword 04

#一人暮らし

keyword 05

#運転練習中

5

私は

様々な人と会うこと

が好き！



地域農業を共に支え、福島の農業を発展させる！

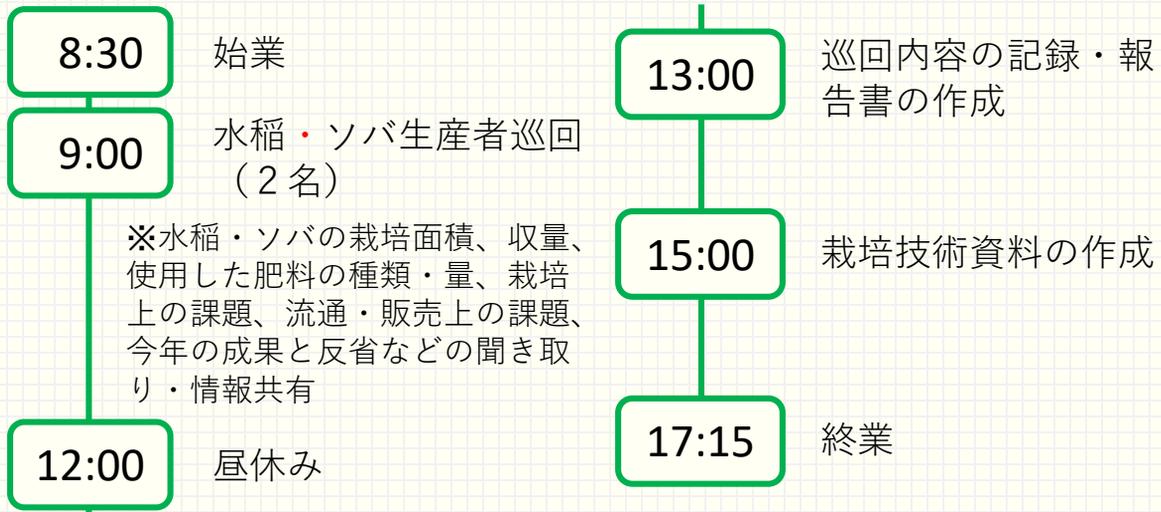
私は農業振興普及部で、水稻やそば、大豆等の作物の技術指導と普及を担当しています。水稻の病気対策・適切な刈取時期に関する指導会の開催や、作物の生育状況・収量について調査を実施しています。また、生産者からの栽培技術に関する問い合わせにも対応します。自分の力だけで対応するのはまだ難しいですが、課題にひとつずつ対応していくことで、地域の農業が少しずつ前進していると感じられる点にやりがいを感じます。

県職員を目指した理由

農業の生産現場に近い存在として働きたいという思いで就職活動をしていました。福島県のインターンシップに参加した際、生産者との対話から地域の農業の課題を解決していく様子を見て、福島県職員として働きたいと思いました。



とある一日のスケジュール



入庁前後で感じたギャップ

入庁して、想像していた以上に議論が活発な職場であると感じました。それぞれが机に向かって自分の業務を進めるのはもちろんですが、巡回を通して明らかになった課題や、新しい情報について課内で議論する機会が多いです。

議論をする中で、先輩職員が関連する様々な情報を教えてくださるため、毎日の議論が勉強の場になっています。



福島県職員として、実現したいこと・目標としていること



現在は普及担当として働いていますが、今後、試験研究担当や教育担当といった異なる担当になる可能性があります。どの担当になったとしても、自分が福島県職員、そして地域の農業を支える一員であることを常に意識し、生産現場の目線に立つことを心がけ、生産者や関係機関に信頼される県職員を目指します。

(令和5年3月現在)